

安全衛生だより第9号

1. 10月全国行事

1) 全国労働衛生週間	10月1日～7日
2) 健康強調月間	10月1日～31日
3) 体力づくり強調月間	10月1日～31日
4) 全国産業安全衛生大会（東京都）	10月27日～29日
5) 高圧ガス保安活動促進週間	10月23日～29日
6) 3R（リデュース・リユース・リサイクル）推進月間	10月1日～31日

2. 安全・衛生・防災の心得 : 事務室 家具器具類の転倒・落下防止

我が国では、いつ大地震が発生してもおかしくない状況にあると言われていています。そして、近年の地震被害における負傷者数の3～5割が家具類、事務機器類の落下物によることが判明しています。

こうした実態を背景に消防庁等では、オフィス家具・家電製品・事務機器等の転倒・落下防止策に関する調査研究を行い対策等を検討してきましたが、その結果を「指針」として公表しています。

「指針」が対象とするオフィス家具とは、収納キャビネットなどのオフィス家具類と、テレビ、冷蔵庫、電子レンジ、OA機器などですが、オフィス被害の種類を見ると、①棚などからの落下物57%、②壁面などの亀裂・落下49%、③家具類の転倒40%、④エレベーターの停止37%、などで、特にオフィスの地震対策として、オフィス家具類の転倒・落下防止対策が重要です。

このところ、BCP（事業継続計画）の必要性が注目されていますが、企業防災の原点と言える「オフィスの安全確保」対策について「指針」のチェックリスト等を活用して、安全確保を図る必要があるでしょう。

- 1. 背の高い家具を単独で置いていない
- 2. 安定の悪い家具は背合わせに連結している
- 3. 壁面収納は壁・床に固定している
- 4. 2段重ね家具は上下連結している
- 5. ローパーテーションは転倒しにくい「コの字型」「H型」のレイアウトにしている
- 6. OA機器は落下防止してある
- 7. 引き出し、扉の開き防止対策をしている
- 8. 時計、額縁、掲示板等は落下しないよう固定している
- 9. ガラスには飛散防止フィルムを貼っている
- 10. 床につまずきやすい障害物や凹凸はない
- 11. 避難路に物を置いていない
- 12. 避難路に倒れやすい物はない
- 13. 避難出口は見えやすい
- 14. 非常用進入口に障害物はない
- 15. 家具類の天板上に物を置いていない
- 16. 収納物がはみ出たり、重心が高くなっていない
- 17. 危険な収納物（薬品、可燃物）がない
- 18. デスクの下に物を置いていない
- 19. 引き出し、扉は必ず閉めている
- 20. ガラス窓の前に倒れやすい物を置いていない

「オフィス家具類の転倒・落下防止対策
チェックリスト」で確認してみましょう



3. 他社 事故・災害事例から：空袋の上に飛び降りて足首骨折

(1) 災害発生状況

現場の排水処理設備で、作業員（25歳、勤続5年）が紙袋に入った排水処理剤の5袋を溶解槽に投入し終わって、高さ1.2mの架台から、床に投げ下ろした空の袋の上に飛び降りた際、たまたま袋の下に鉄の廃材片があったために足首を骨折し、休業・治療20日間の災害となったものです。

(2) 災害発生原因と補足事項

- ①溶解槽の架台から飛び降りたこと。
- ②架台下の床に廃材が放置されていたこと。
- ③積んだ空袋の上に飛び降りたりして袋を踏み付ける行動は、袋の空気が抜けて袋の処理がしやすいからと、以前から行われていたこと。
- ④空袋の処理方法等が決められていなかったこと、など。



(3) 再発防止対策

類似災害の防止のためには、次のような対策の徹底が必要です。

- ①低い箇所からであっても、飛び降りるなどの不安全な行動は行わないよう習慣化する。
- ②処理剤の粉じん等が飛散しないよう、空袋は架台の上でまとめ、処理するようにする。
- ③作業場には廃材などを散乱させないよう、整理・整頓・清掃（3S）を基準化し、徹底を図る。
また、自分が作業を行う場所の3Sはその都度、自ら実行するという習慣化する。
- ④これまで習慣的に行われてきた不安全な行動は、そのままにせず、皆で話し合って改善を図る、など。

●環境安全部より：

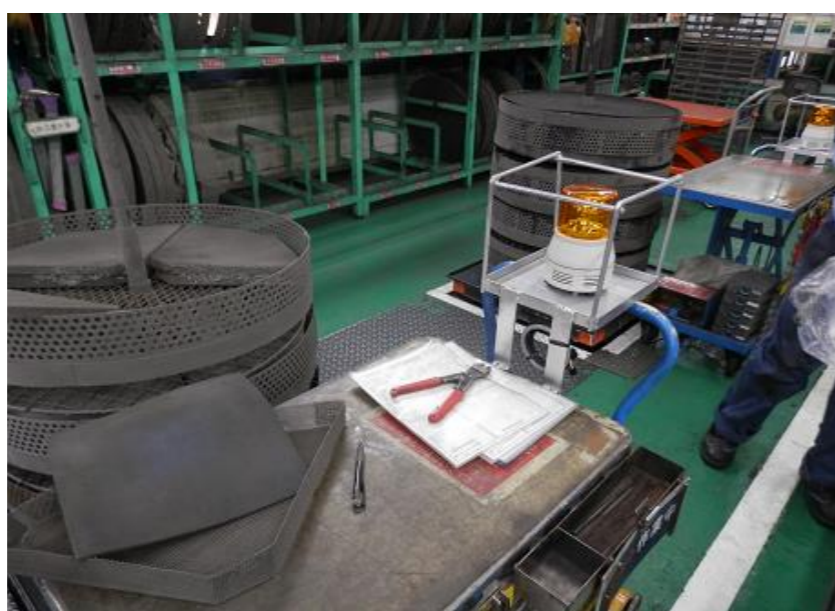
荷下ろし作業の手順について今一度確認をお願い致します。

当社、構内作業安全基準書（改訂第2版）の中でも、『共通1-1・作業責任者』『共通1-3・4S関係』を記載しておりますので併せてご参照下さい。

4. 当社 良い事例（抜粋）

●伊丹工場

①作業リフトに昇降時パトライトを設置



②化成処理ラインの歩廊に手摺を設置



5. ヒヤリハット事例

●事業場より提出されたヒヤリハットです。危険予知活動に利用してください。

いつ	作業中
どこで	化成棟大型ライン
何をしている時に	クレーンで品物を上昇させながらのシャワーリング作業中
どうなった	業者が無理やり通りぬけて何度もぶつかっていた (様々な業者の作業が重なり人が多い日だった)